

国際交流基金助成事業報告書

薬学部 3年 C.I

この度、3月6日～16日の間、国際交流基金の助成を受け、オーストラリア語学薬学研修に参加しました。TAFE NSWにて語学研修や薬学研修を受けましたので報告いたします。

● 学校

TAFE NSW Kingscliff campusにて英語、薬学、異文化交流学習を行いました。

英語の授業ではゲームや体験を通して英語を学びました。日本では、なかなか英語を話す機会がないので、スピーキングを中心に楽しく学べたことが有意義でした。実践的な授業で、生活に直結する英語を学びました。薬学クラスでは、オーストラリアの薬局事情を学び、実際に大学に行って薬学部を見学しました。薬剤師・医薬品についての授業を受けました。専門的なことを英語で学ぶのは難しく、理解するのに時間がかかりましたが、写真や実物を見せて頂きながらの授業だったので、イメージすることが出来ました。異文化交流学習として、アボリジニの子孫の方のお話を聞くことができました。そこでは珍しい植物を見たり、実際に食べられていた木の实を食べさせていただいたりしました。

とてもフレンドリーな先生とクラスの人のおかげで、楽しく学ぶことができました。



● ホームステイ

私は、ホストマザーと二匹の犬が暮らしている家に滞在しました。初めてのホームステイで緊張してしまい、話したいことはあるのに上手く言語化できずに黙ってしまい、最初は沈黙が気まずいと感じることがありました。しかし、ホストマザーはLovely, Pretty, Dearなどと度々呟き、たくさん可愛がってくれ、温かく迎え入れてくださいました。そのおかげで、リラックスして滞在することができ、自分からも頑張ってお話をしました。ホストマザーは6歳児を教える先生だったので、教え子用の教材で発音の練習をしてくれたり、授業でわからなかった事を簡単な単語で説明してくれました。

平日は学校の後、買い物や犬とビーチに行きました。ご飯の後は談笑したり、一緒に英語の宿題をしたり、犬と戯れたりし、ゆったりとした時間を過ごしました。休日は大きなショッピングセンターへ行ったり、海辺をドライブしたり、ビーチで泳いだりしました。家では一緒に映画、卓球、ゲームなどをしてホストマザーと楽しく過ごしました。

ホストマザーは動物が好きな方で、家にはたくさんのカモノハシや鳥の置物がありました。質問したら、オーストラリア固有の生物や地理についてその都度、説明してくれました。そのおかげでオーストラリアの動植物について様々な事を学ぶことができ、とても勉強になりました。オーストラリアのことをより深く学べる時間となりました。

ホームステイをしなければ気づけなかったことや、興味を持たなかったことなど、貴重な経験を多くさせていただきました。



- 終わりに

今回の研修を通して、大学に入り英語の勉強を自発的にしてこなかったことを後悔しました。ある程度は聴き取ることが出来ても上手く会話ができず、相手が頑張って聴き取らないと伝わらないがあり、英語力の低さを痛感しました。この研修が英語を勉強する意欲向上につながりました。

日本では当たり前だと思っていたことが、オーストラリアでは当たり前ではなく、価値観の相違、文化や慣習の違いを実感する 10 日間でした。このような貴重な体験は、このプログラムに参加した意義だと感じます。短い期間でしたが、日本で生活しているだけでは味わえないたくさんの経験ができ、充実した日々を過ごすことができました。これからの人生の中で、かけがえのない思い出となりました。

最後になりますが、国際交流基金の助成や多くの方々のご支援の上でこのような貴重な経験をさせていただくことができました。手厚くサポートしてくださった皆様に御礼申し上げます。ありがとうございました。

